

館報

庄内



庄内地区
平成29年11月1日現在人口
世帯数 6,846戸
男 7,459人
女 7,431人
合計 14,890人

発行 庄内地区公民館
(ゆめひろば庄内)
電話 24-1811
FAX 24-1812

第10回

防災運動会

ドリーム庄内開催される!

10月21日に前夜祭、10月22日に防災運動会が開かれました。両日共台風接近のため、急ぎよ内容の一部や会場が変更となりましたが、悪天候を物ともしない熱気が庄内地区を包んでおりました。

雨の中、400名が集結!



体育館に響く大歓声!

騎馬戦! いざ決戦の舞台へ!



消防団発進! 急げタンカレース!



おっつと.....



いちい、いちいー



運動会 おつかれ様でした



パン食い競争だ! あれ、ねぎ!?

前夜祭



並柳小学校 スクールバンドの皆さん



筑摩小学校 金管バンドの皆さん



開成中学校 吹奏楽部の皆さん



筑摩小学校 合唱団の皆さん



憩いとふれあいのひと時、和やかに

災害特集第2弾

災害時の心構えを日々備えておこう

予測できない降雨や地震

最近、過去に例のない局地的豪雨や、超大型台風が発生等、異常な天候が続き予測が困難です。庄内地区でも、先日の台風21号により、薄川左岸の崩落が発生しました。降雨



10月23日撮影 薄川端左岸の下流



11月6日撮影 護岸への応急対策中



がさらに長時間続いたら、被害は増々拡大したことでしよう。不安は募るばかりです。

住民目線から見ると危険と思う箇所があれば、行政へ連絡して対策を要望する等、気づいたらすぐ行動すべきです。

災害への心構え

- ① 住まいの周りを見直す
川や堰、急な崖等が自宅の周りにあるかどうか。
- ② 川の状態を知る
ごみや雑木、雑草が生い茂り、水が流れにくい状態かどうかを点検する。
- ③ 崖の状態を知る
崖の亀裂、普段見かけない所での湧き水に注意する。
- ④ 過去の体験を知る
地域での集会等を機会に、昔起きた川の氾濫やがけ崩れの出来事を学ぶ。
- ⑤ 注意報・警報の意味を知る
それぞれの意味を知り、避難が必要な時に備える。
- ⑥ 避難の流れを確認する
各世帯↓一次集合場所所で安否確認↓指定避難所が基本
- ⑦ 災害用品の準備をする
最低3日間を乗り切る水や食料といった物資の備蓄、非常持ち出し袋の準備。

一般家庭でできる水害対策

水害の発生またはその恐れがある場合、家屋への浸水を防ぐため、玄関等へ土のうを積むこととなります。庄内地区では一部町会や丸の内消防署庄内出張所に土のうが用意されておりありますが、数に限りがあります。

避難場所を考えましょう

前号のアンケートでは、地域の水没を想定した避難場所は多数の町会が未設定、災害物資は全町会が備えているもの、保管場所の防水対策は無しという結果でした。一方、水害時の危険箇所は町会ごと把握ができておりました。もう一步、水害に備えた具体的な対策を、地域の皆さまで考えてみませんか？

命に残る氏神様への祈り

庄内地区は、薄川、牛伏川、田川をはじめ、多くの小さな河川が町会内を縫うように流れています。歴史的に見ても、何度となく大きな水害に見舞われた記録も残っています。だからでしょうか、地域に鎮座する氏神様への祈りの神事が今なお色濃く残っています。特に、台風シーズン直前の二十十日が迫る八月下旬に筑摩神社と並柳神明宮では、風祭り(風鎮祭)が斎行され、お札を祀り、風水害から守ってもらいます。



庄内町を流れる三番川 筑摩神社風祭りお札

平成29年10月22日執行 衆議院議員総選挙 投票結果

町会名	投票率
逢初町	60.44%
神田	58.09%
新家町	56.84%
南新町2	56.67%
豊田町	54.80%
筑摩東	53.87%
庄内町	53.46%
筑摩	53.18%
三才	52.58%
並柳	51.54%
出川町	51.35%
中林	51.15%
出川町第一	50.15%
南新町1	49.38%
並柳団地	38.36%

● 庄内地区投票率 **52.73%**
(市内35地区中32位)

● 松本市投票率 **55.65%**